

# 広報



花と緑が織りなす やすらぎの里

# くのへ

平成11年  
No.500  
11月号

発行・編集／岩手県九戸村役場総務課

主な内容

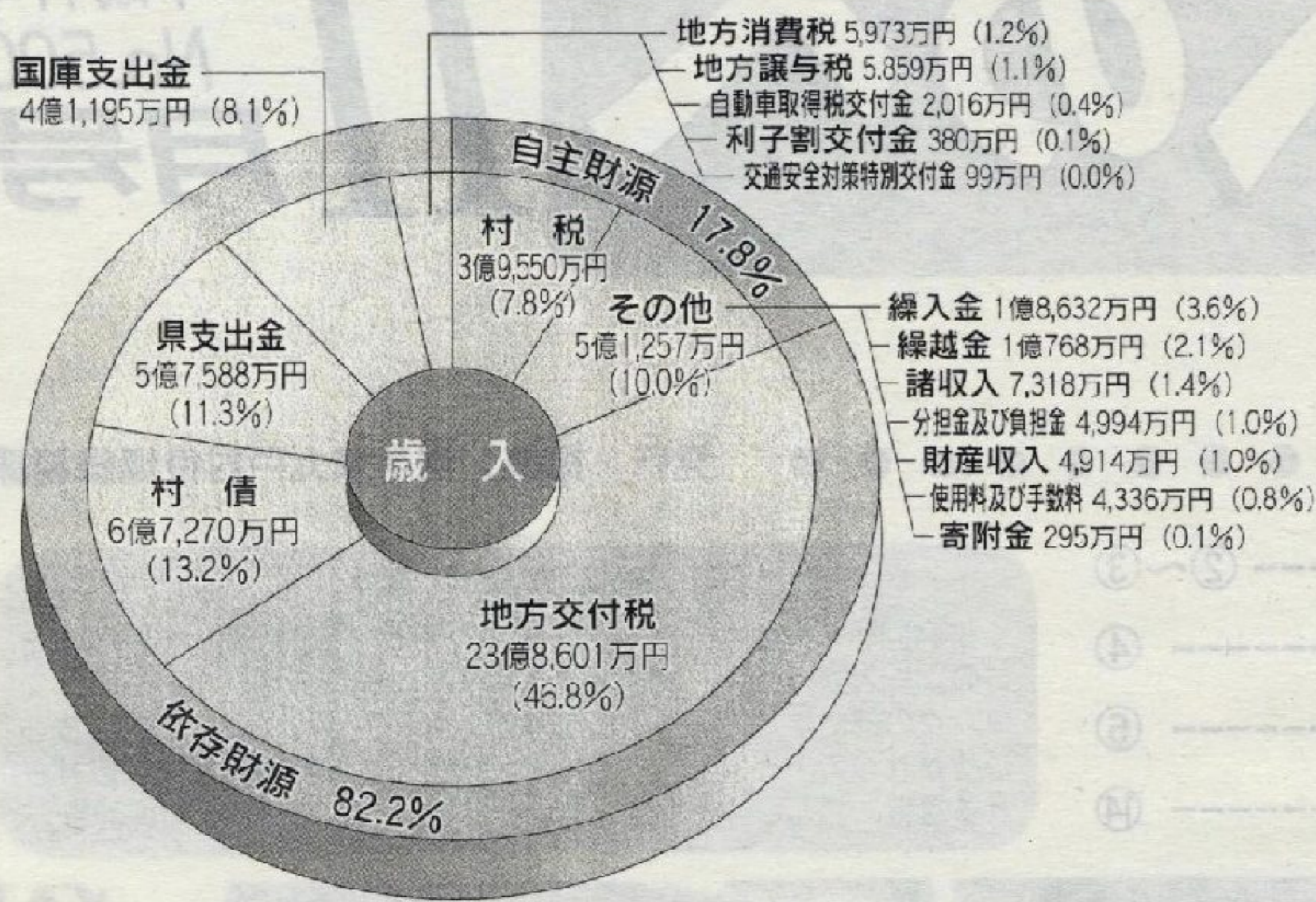
- 平成10年度決算報告 ----- ②～③
- シリーズ介護保険 ----- ④
- 伊保内高校創立50周年 ----- ⑥
- ふるさと再発見 ----- ⑭

「デッドヒート」

第44回駅伝大会は10月3日、村内を縦断する6区間、合計20.9キロのコースで行われ、13チームが参加して健脚を競いました。6ブロックの部では戸田一区と江刺家がスタートからゴールまで、抜きつ抜かれつのデッドヒートを展開。沿道で見守る観客も繰り広げられる熱戦に盛んな声援を送っていました。(10ページに関連記事)



歳入 50億9,788万円



一般会計決算の構成

村の家計簿を紹介します

49億4,713万円の使い道

平成十年度の各会計の歳入歳出決算が、九月の村議会定例会で審査、認定されました。村にどれくらいお金が入り、どのように使われたかをまとめたものが決算です。皆さんの納めた税金が、村づくりによりのように生かされたのか。村の「家計簿」ともいえる決算のあらましを紹介いたします。

歳入 自主財源の比率は17・8%に

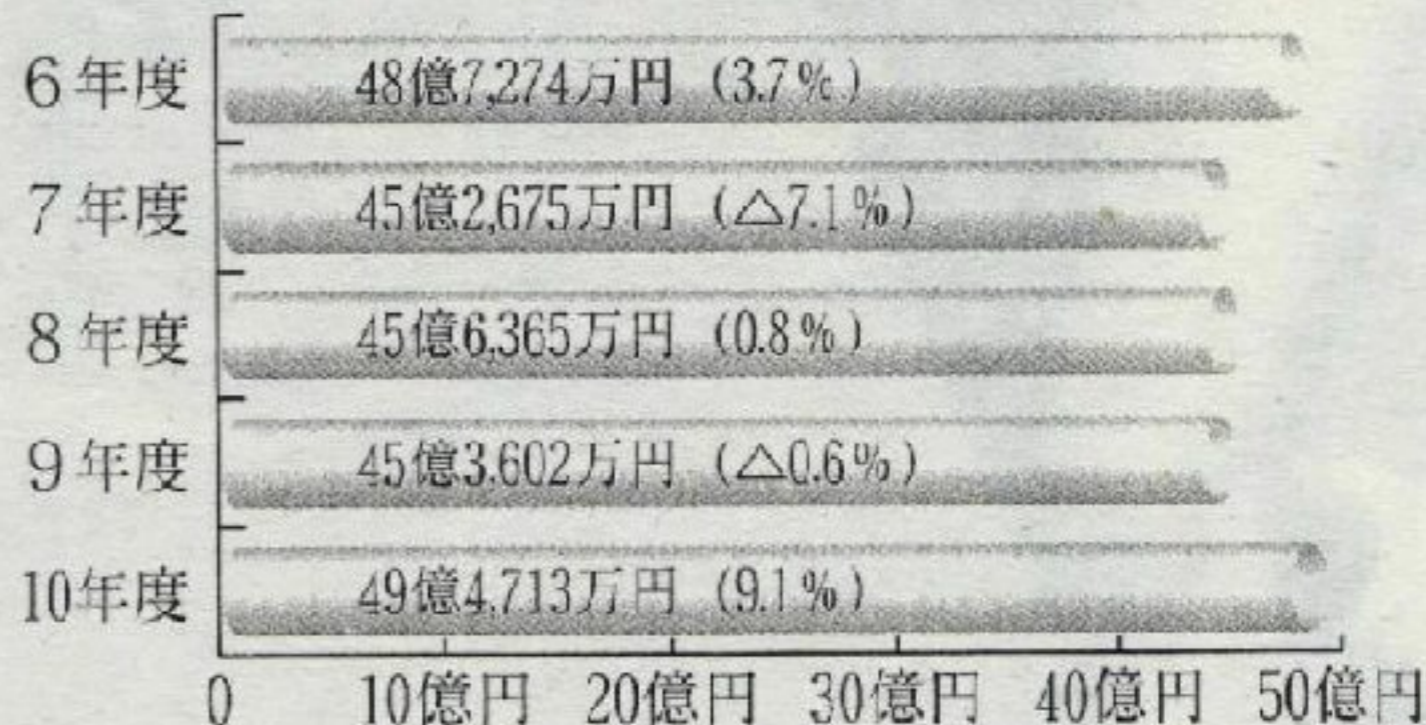
平成十年度一般会計の決算状況を示したのが上のグラフです。歳入総額は五十億九千七百八十八万円で、前年と比べて四億五千四百八十八万円、九・八%増えています。

歳入の内訳は、地方交付税が四六・八%を占めトップ。以下は村債、県支出金、国庫支出金、村税の順となっています。前年と比べると、県支出金が一億千八百三十二万円、国庫支出金が七千九百三十二万円の増。これは、昨年八月に発生した豪雨による災害の復旧工事に係る補助金の増額などによるものです。

皆さんから納めていただいた村税は三億九千五百五十万円で、前年より千六百九十八万円減っています。十年度末の人口を基にして村民一人当たりで計算すると、およそ五万九千九百円(前年度五万三千四百円)となります。

一般会計の歳入は、自主財源と依存財源に分けられます。村税や諸収入など村が独自に確保できる自主財源は九億八百七十七万円で、歳入全体の一七・八%。前年度を〇・六ポイント上回っています。依然として国や県から交付される依存財源に頼る割合が大きくなっています。

●決算額の推移 ( ) 内は伸び率



◆決算用語の説明

- 【地方交付税】 村の財政力に応じて国から交付されるお金
- 【国庫・県支出金】 村が行う事業に対する国や県からの補助金など
- 【村債】 事業の財源に充てるため村が計画的に国などから借りるお金
- 【地方譲与税】 国税である消費税、自動車重量税などが一定の割合で村に交付されたお金
- 【繰入金】 積立金から取り出すたお金など
- 【諸収入】 預金利子、貸付金元利収入及びその他の雑収入
- 【依存財源】 国や県から交付されるお金や借入金

●平成10年度の主な事業（一般会計）

民生費	老人保護措置(折爪荘への入所など) ……	1億7,838万円
	ホームヘルパー派遣事業委託料 ……	2,747万円
	デイサービス事業委託料 ……	6,062万円
	医療費給付(老人、身障者、母子など) ……	3,215万円
	保育園・児童館の管理運営 ……	1億7,355万円
農林水産業費	木工芸品加工販売施設(オドテ館)建設 ……	1億3,150万円
	農道・集落道整備事業 ……	1億8,026万円
	農業集落排水事業会計へ繰り出し ……	2,998万円
	野菜生産振興対策補助金 ……	1,798万円
土木費	村道の新設、改良工事 ……	3億6,537万円
	村営住宅建設(長興寺団地8戸) ……	1億1,859万円
	下水道事業会計へ繰り出し ……	7,261万円
総務費	テレビ難視聴地域解消事業補助金 ……	961万円
	国土調査事業委託料 ……	6,584万円
	ふるさとランド整備事業 ……	3,928万円
	出産・結婚祝い金 ……	550万円
教育費	屋内ゲートボール場建設 ……	7,994万円
	学校・幼稚園の教材備品等購入 ……	934万円
	青少年海外派遣、洋上セミナーなど ……	547万円
	学校給食の材料費に ……	3,926万円
衛生費	各種検診・患者輸送委託料 ……	4,029万円
	合併処理浄化槽設置補助 ……	444万円
	ごみ、し尿処理に(二戸広域負担金) ……	8,394万円
消防費	防火水槽建設(3基) ……	672万円
	小型動力ポンプ積載車購入 ……	689万円
	団員報酬 ……	762万円
災害復旧費	公共土木施設災害復旧工事 ……	9,343万円
	農地・農業用施設災害復旧工事 ……	7,896万円
商工費	折爪岳周辺施設整備 ……	1,361万円
	ふるさとの館運営に ……	1,417万円

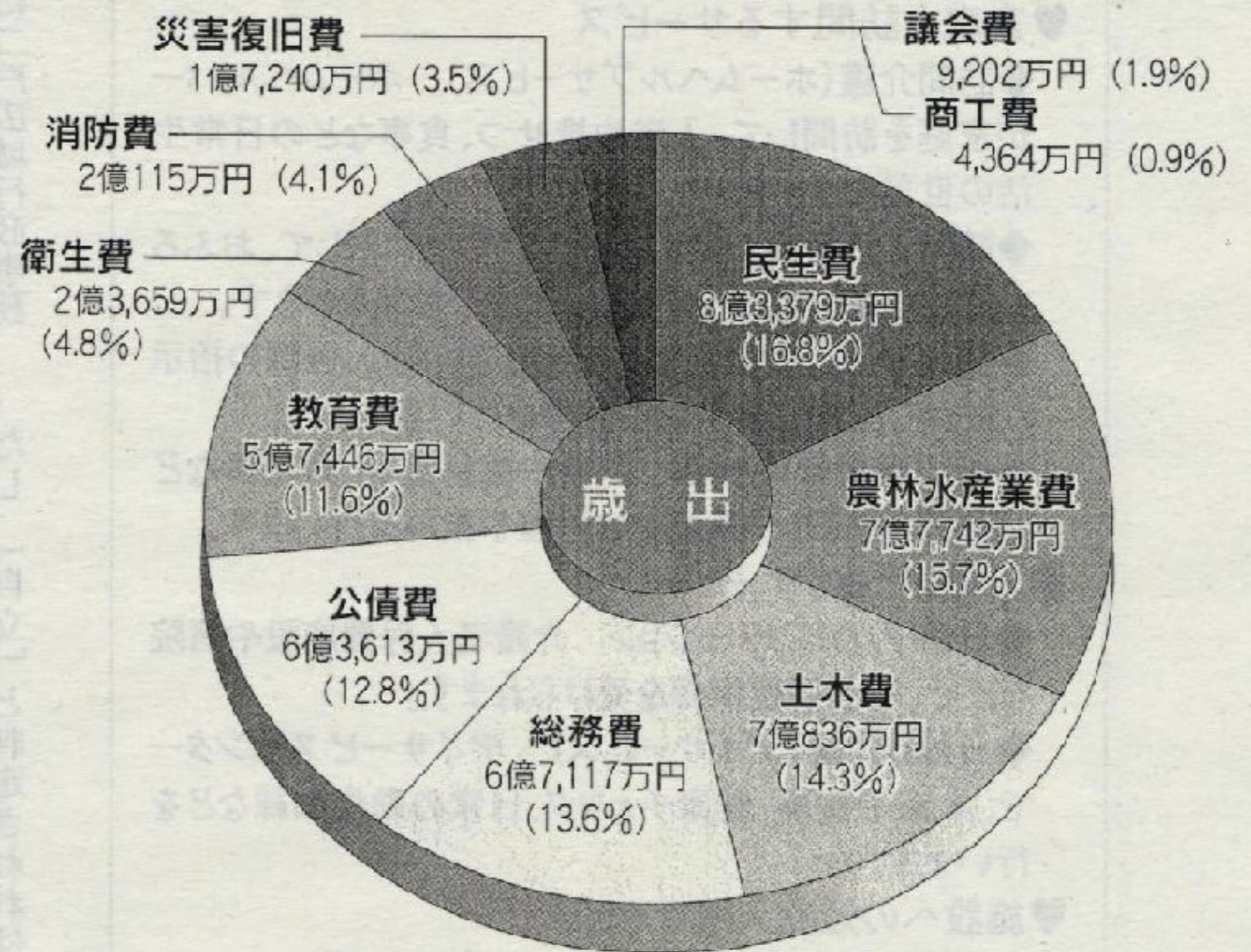


●特別会計の決算状況

会計名	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	6億4,471万円	6億223万円	4,248万円
老人保健	7億7,127万円	7億7,816万円	△689万円
簡易水道事業	1,623万円	1,516万円	107万円
農業集落排水事業	8,056万円	5,522万円	2,534万円
下水道事業	7億6,519万円	7億4,498万円	2,021万円
索道事業	6,915万円	6,906万円	9万円
戸田財産区	722万円	650万円	72万円
伊保内財産区	1,592万円	1,390万円	202万円
江刺家財産区	625万円	541万円	84万円
合計	23億7,650万円	22億9,062万円	8,588万円

※老人保健会計の歳出超過分は、翌年度歳入繰上  
充用金を補てんした。

歳出 49億4,713万円



歳出 民生費が16.8%占めトップ

歳出総額は四十九億四千七百十三万円で、前年度と比べて四億千一百一十一万円、九・一%増えています。

目的別の内訳は、民生費が全体の一六・八%でトップ。以下は農林水産業費、土木費、総務費、公債費の順となっています。前年度と比べると、災害復旧費一億七千二百四十万円が新たに盛り込まれたほか、旧伊保内病院跡地購入費や介護保険制度の準備費用などで民生費が一億千七百二十四万円、屋内ゲートボール場の建設などで教育費が九千七百八万円増えています。

一方、ふるさと農道の整備完了などにより農林水産業費が六千四百五十万円減っています。

グラフにはありませんが歳出を性質別にみると、公共施設の整備など村づくりの基盤整備に使われた投資的経費(普通建設事業費、災害復旧費)は十五億千八百三十二万円(三〇・七%)で、前年度より二億三千七百二十四万円増えています。

義務的経費(人件費、公債費、扶助費)は十八億七千五百七十九万円で、前年度より五千八百一十一万円増え、支出全体の三八%を占めています。

- 【農林水産業費】 農林業の振興、農道や林道整備の経費
- 【民生費】 住民福祉、保育園運営などの経費
- 【土木費】 村道や橋の整備、村営住宅建設などの経費
- 【公債費】 借入金などの返済金
- 【総務費】 一般事務経費、財産管理費、積立金など
- 【教育費】 学校教育や生涯学習の推進、体育施設などの経費
- 【衛生費】 病気の予防のための各種検診やごみ処理などの経費
- 【消防費】 消防・防災施設の整備や消防団員報酬など
- 【議会費】 村議会運営経費や議員報酬など
- 【商工費】 商工業振興の経費

# シリーズ 介護保険

④

## 受けられるサービス

介護保険では、介護が必要になっても、できるだけ住み慣れた自宅で自立した生活ができるよう、必要な福祉・医療サービスが受けられます。自宅での生活が難しくなれば、希望により施設サービスも利用できます。「シリーズ介護保険」の四回目は、介護保険で受けられるサービスの内容を紹介します。

### 申請に基づいて審査

十月号でお知らせしたとおり、要介護認定の申請受け付けが十月一日から始まりました。申請に基づき、村では随時訪問調査などを実施し、その結果などをもとに二戸広域行政事務

組合に設置された「介護認定審査会」で、介護が必要かどうかの判定作業を進めています。

その結果、「介護が必要」、「支援が必要」と認定されると、米年四月から介護保険でのサービスを受けることができます。ただし、「自立」と判定されれば

サービスを受けることはできません。

### サービス計画の作成

介護保険でサービスを利用する場合は、どのサービスを利用するのかわかる「サービス計画（ケアプラン）」を作成

### 介護サービスの種類

介護サービス計画に基づいて受けられるサービスは、大きくわけて「在宅サービス」と「施設サービス」の二つです。在宅サービスには、ホームヘルプサービスやショートステイ、デイサービスなどがあります。それに対して、特別養護老人ホームや老人保健施設などに入所して受けるサービスが施設

サービスです。ただし、施設サービスを受けられる人は「要介護」と認定された人で、「要支援」と認定された人は利用できません。各種サービスの詳しい内容は、左の表をご覧ください。

### 一割は利用者の負担

介護保険でサービスを受けたときは、毎月納める保険料とは別にかかった費用の一割を利用者が負担することになります。施設サービスを受けた場合、食費は健康保険で病院に入院したときと同じように利用者負担があります。

## 利用できる主な介護サービス

### 在宅サービス

- ♥家庭を訪問するサービス
  - ◆訪問介護(ホームヘルプサービス) ホームヘルパーが家庭を訪問して、入浴や排せつ、食事などの日常生活の世話をします。
  - ◆訪問入浴介護 自宅で寝たきりの人に対して、お風呂を積んだ車で家庭を訪問し、入浴の世話をします。
  - ◆訪問看護 看護婦などが家庭を訪問し、医師の指示に従って療養上の世話や診療を行います。
  - ◆居宅療養管理指導 医師や歯科医師、薬剤師などが家庭を訪問し、療養上の管理や指導を行います。
- ♥日帰りで通うサービス
  - ◆日帰りリハビリテーション 介護老人保健施設や病院などで、機能回復訓練を受けられます。
  - ◆日帰り介護(デイサービス) デイサービスセンターで、入浴や食事、健康チェック、日常の動作訓練などを行います。
- ♥施設への短期入所サービス
  - ◆短期入所生活介護(ショートステイ) 介護している人が冠婚葬祭や旅行、病気などで一時的に自宅での介護ができないとき、特別養護老人ホームなどに短期入所し、介護など必要な援助を受けることができます。
- ♥福祉用具の貸与・購入や住宅の改修
  - ◆福祉用具の貸与・購入費の支給 介護用ベッド、車いす、移動用リフトなどの貸し出しや、入浴補助用具などの購入費を支給します。
  - ◆住宅改善費の支給 廊下や便所などへの手すりの取り付け、段差解消などの改修費用を助成します。
- ♥その他
  - ◆痴ほう対応型共同生活介護 痴ほうで介護を必要とする方々が小人数で一般の住宅に住み、日常生活の世話や機能訓練を受けることができます。
- ♥介護サービス計画の作成

### 施設サービス

- ♥介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 常に介護を必要とし、自宅で生活することが難しいと判断された人が入所できます。九戸村には特別養護老人ホーム「折爪荘」があります。
- ♥介護老人保健施設 入院治療するほどではないが、医療的なりハビリや介護などが必要なお年寄りなどが入所して、必要なサービスを受け、家庭への復帰を目指す施設です。二戸市の「湯の里にのへ」、軽米町の「リステル軽米」が村から近い施設です。
- ♥介護療養型医療施設 長期間の療養が必要な人が、必要な治療を受けながら日常の世話や介護が受けられる施設です。県内には5施設があります。  
※要支援者は、施設入所はできません。

介護保険制度についての問い合わせは、  
役場住民課 ☎42-2111 内線 146 へどうぞ。



伊保内小3階から逃げおくれた人を救助する二戸消防署のはしご車

# 村総合防災訓練 有事に備え心新たに

村総合防災訓練が10月18日、伊保内小学校を主会場に行われ、村消防団員など約400人が参加して万一大災害に対する心構えを新たにしました。村では初めての大掛かりな訓練。三陸沖を震源とする震度5の地震が発生、道路や水道が破損し、県立伊保内病院と伊保内町裏の山林で火災が発生したとの想定で行われました。訓練の様子を写真で紹介します。



伊保内町裏で山林火災の延焼防止活動にあたる消防団員



伊保内病院では職員の避難訓練と建物火災の消火活動



車に閉じ込められた負傷者を救助する二戸消防署員



県の防災ヘリコプター「ひめかみ」は九戸中を基地に空から偵察飛行をしました



婦人消防協力隊による初期消火訓練



一層の飛躍を誓った記念式典



# 21世紀へ向け飛躍を誓う

## 伊保内高校創立50周年記念式典

### 校歌

作詞 阿部寿二  
作曲 鷹蒼洋二

みらのくの 空明けそめて  
光野に かがよい溢れ  
豊かなる めぐみ地に満ち  
郷土の栄 誇り負い持ち  
朝を呼ぼう  
伊保内高校 わが母校



高らかに校歌を斉唱する生徒たち

十月八日、県立伊保内高等学校（及川征一校長、生徒百五十八人）の創立五十周年記念式典が生徒、教職員、来賓、卒業生ら約四百人が出席し、同校体育館で行われました。半世紀の節目に本村における高等教育の歴史を振り返り、二十一世紀に向けて一層の飛躍を誓いました。

式典では、及川校長が「幾多の試練と変遷を経ながら多くの有為な人材を世に送り出し、伝統を築き上げた先輩諸氏に感謝します。二十一世紀は社会の変

化も著しく、ものすごいスピードで進むと思われれます。それらに対応し、世界を視野に入れた社会に貢献できる人材の育成に一層努力します」と式辞。歴代の校長、PTA会長、同窓会長らに感謝状が贈られました。

### 過去と現在を未来へ

その後、伊保内昭一校長、水上新宏県議会議員らが祝辞。在校生を代表して柴田有理子さん（三年生）が「社会環境は大きく変化したが、新しい歴史をつくらうという情熱は創立から五十年たった今も変わりません。生徒会も「過去と現在を未来へつなごう」をスローガンに取り組んできました。これからも「明朗、創造、努力」の校訓のもと志を高く掲げ、伊高生であるこ

とに誇りを持ち、新たな伝統を積み重ねていきたい」と決意を述べました。

式典後は、村公民館で祝賀会が行われ、出席者らは杯を酌み交わしながら同校の思い出話に花を咲かせていました。

同校は昭和二十四年四月に県立福岡高等学校伊保内分校定時制課程として開校。昭和三十七年には夜間制から昼間制へ、同



決意を述べる生徒代表の柴田有理子さん

四十六年には全日制課程になるなど幾多の変遷を経て、同四十八年に独立校として歩み出し、今までに二千七百九十一人の卒業生を送り出しています。

### 記念事業協賛会

創立五十周年記念事業協賛会（渡兼吉会長）では、記念事業として学校案内板と校門を整備したほか、九月三十日には国際ボランティア活動家の藤野静枝さんを講師に記念講演を開催。来年二月に刊行予定の記念誌五百部とダイジェスト版一千部、同窓会名簿千部を発刊しました。

### 50年の歩み



- 昭和24年4月 岩手県立福岡高等学校伊保内分校定時制課程として開校
- 昭和33年10月 分校校舎竣工（伊保内中学校へ併設）
- 昭和37年4月 夜間制から昼間制となる
- 昭和42年3月 分校校舎竣工（第一期工事）
- 昭和44年6月 創立二十周年記念式典
- 昭和46年4月 全日制課程となる
- 昭和46年10月 増築校舎竣工（第二期工事）
- 昭和47年12月 増築校舎竣工（第三期工事）
- 昭和48年4月 岩手県立伊保内高等学校として独立
- 昭和54年9月 創立三十周年記念式典
- 昭和55年6月 創立三十周年記念事業として日本庭園「自強の苑」造成
- 平成3年9月 本校舎大改修（五年二月完成）
- 平成11年10月 創立五十周年記念式典



昭和45年2月号からB5判になりました



100号は昭和41年7月号



昭和33年4月25日発行の「九戸村広報」創刊号。タブロイド判でした



200号は昭和49年11月号

広報くのへ

皆さんに支えられ

# 500号

おかげさまで

「広報くのへ」は、この11月号で500回目の発行を迎えました。これまで発行できたのは、皆さんの温かい支えがあったからこそです。本当にありがとうございます。これからも皆さんの声に耳を傾けながら、今まで以上に親しまれる「広報紙」を目指して頑張っていきます。「広報くのへ」、これからもよろしくお願いします。



平成7年5月号から現在のA4判に変更して発行



平成4年度全国広報コンクールの町村2部で3席に入選した4年3月号



昭和58年3月発行の300号



昭和63年5月号から2色刷り16ページと現在の広報紙の基本型ができました



平成2年10月号が2年度県の広報コンクールで奨励賞に



400号は平成3年7月号

# むららの話題

1

## 交通ルール守ってプレー グレースポール大会に20チーム



交通ルールを守らなければプレーできません

二戸地方交通安全対策協議会(会長・小原豊明二戸市長)主催の交通安全グレースポール大会は十月七日、村営ゲートボール場で開かれ、二戸地方五市町村から二十チーム、百四十人が参加して交流を深めながら熱戦を展開しました。

グレースポールは、コートに横断歩道を設け入場する際に手を上げて左右を確認するなどの交通ルールをゲートボール競技に加え、ゲームを楽しみながら交通安全の意識を高めてもらおうと考えられたものです。

参加した選手たちは、朝方の雨で軟らかくなったコートに悩まされながらも、日ごろ鍛えた技とチームワークで好ゲームを繰り広げました。

結果は次のとおりです。

優勝＝小軽米(軽米町)、準優勝＝新町(軽米町)、三位＝小船(浄法寺町)

2

## 子育てについて意見交換

二戸地区「保育を語る会」に200人



子育ての現状や問題点を話し合った二戸地区保育を語る会

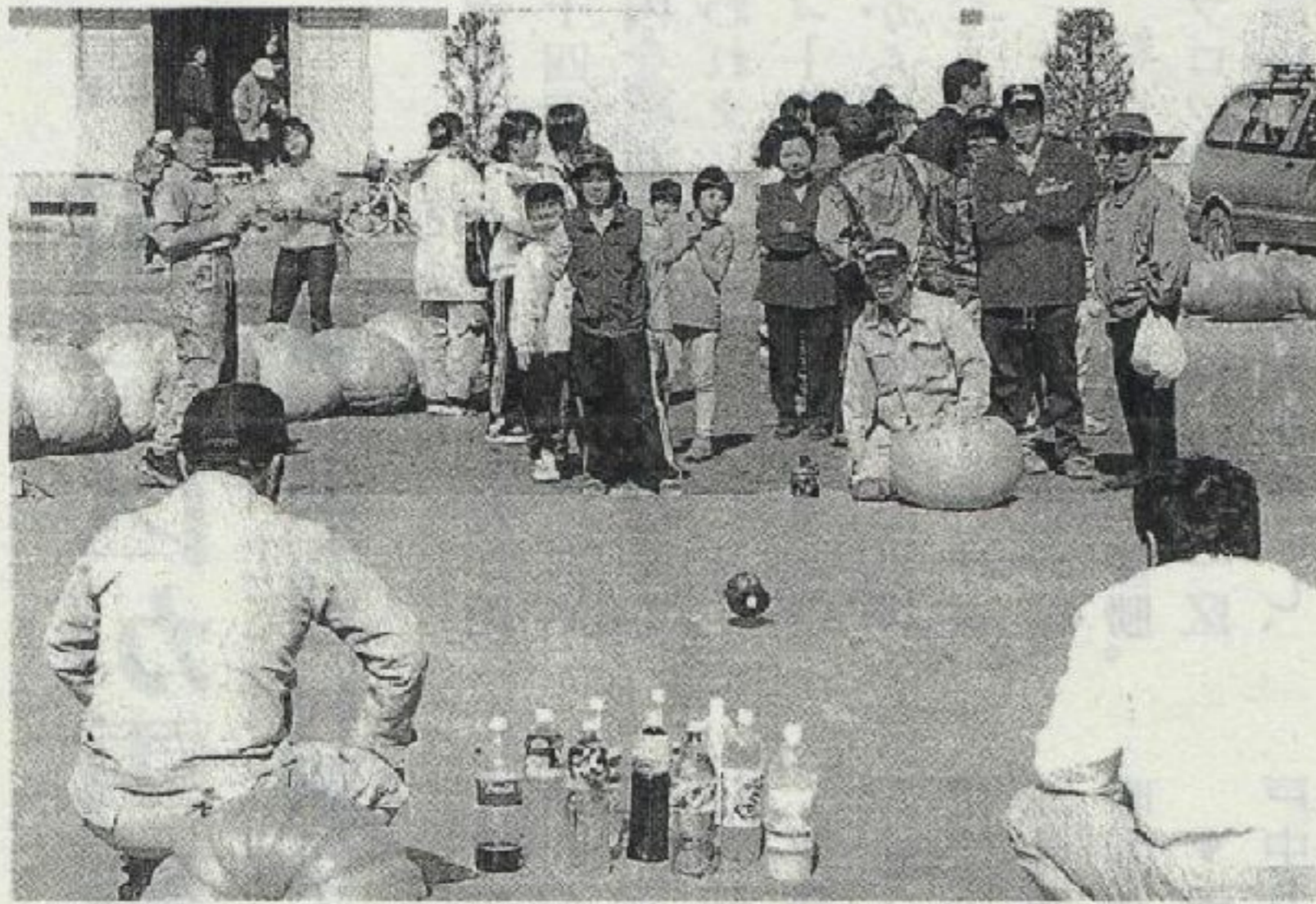
二戸地区保育施設保護者会連絡協議会(觸澤勝幸会長)主催の第二十九回保育を語る会は十月六日、二戸地区の保育施設職員や保護者など約二百人が参加して村公民館で開かれ、講演や分科会を通して保育の在り方について考えました。

当日は、県中央児童相談所電話相談員の三浦久子さんが「子どもたちが健やかに育つために親として心配りするべき課題」と題して講演。入学前の子どもに年齢に合わせた子育てのポイントについて事例を取り上げながら話し、参加した人たちはメモを取りながら真剣に聴き入っていました。

続いて分科会が行われ、行政、施設職員、保護者がそれぞれの立場から子育ての現状と問題点を出し合い、よりよい子育てについて活発に意見を交換しました。

皆さんの身近な話題や情報をお寄せください。  
役場広報担当(☎42)2111内線167)





戸田かぼちや祭りは十月三日、戸田小学校校庭で開かれ、地区民が総出で

なかなか真つすぐ転がらないカボチャボウリング

3

## かぼちや祭りで 実りの秋を実感

～今年1番の大物は109.7キロ～

4

## 手を真っ黒にし 炭焼き作業体験

～二戸の小学生が本村で学習会～

実りの秋を楽しみました。

祭りは、秋の収穫を共に喜ぶ目的で戸田地区の農家組合や自治会で組織する実行委員会(橋本敏夫委員長)が主催し、今年が十回目。飼料用のジャンボカボチャ約百二十個が各家庭から持ち寄せられ、重さや形、色合いなどを競い、審査の結果、重さの部では関端寅夫さん(戸田上)の出品したカボチャが百九十七キロで今年一番の大物でした。

会場では、政実太鼓の勇壮な響きや日本民謡協会岩手県連合会九戸支部の皆さんによる歌や踊りが披露されたほか、カボチャの重さ当てクイズ、一歳児が「一升もち」を背負って歩くコンテストなどのイベントも開催。手作りの味の店や農産物販売の店などもずりりと並び、大勢の買い物客などでにぎわいました。

5

## 安全運転をお願いします

～商工会婦人部がキャンペーン実施～

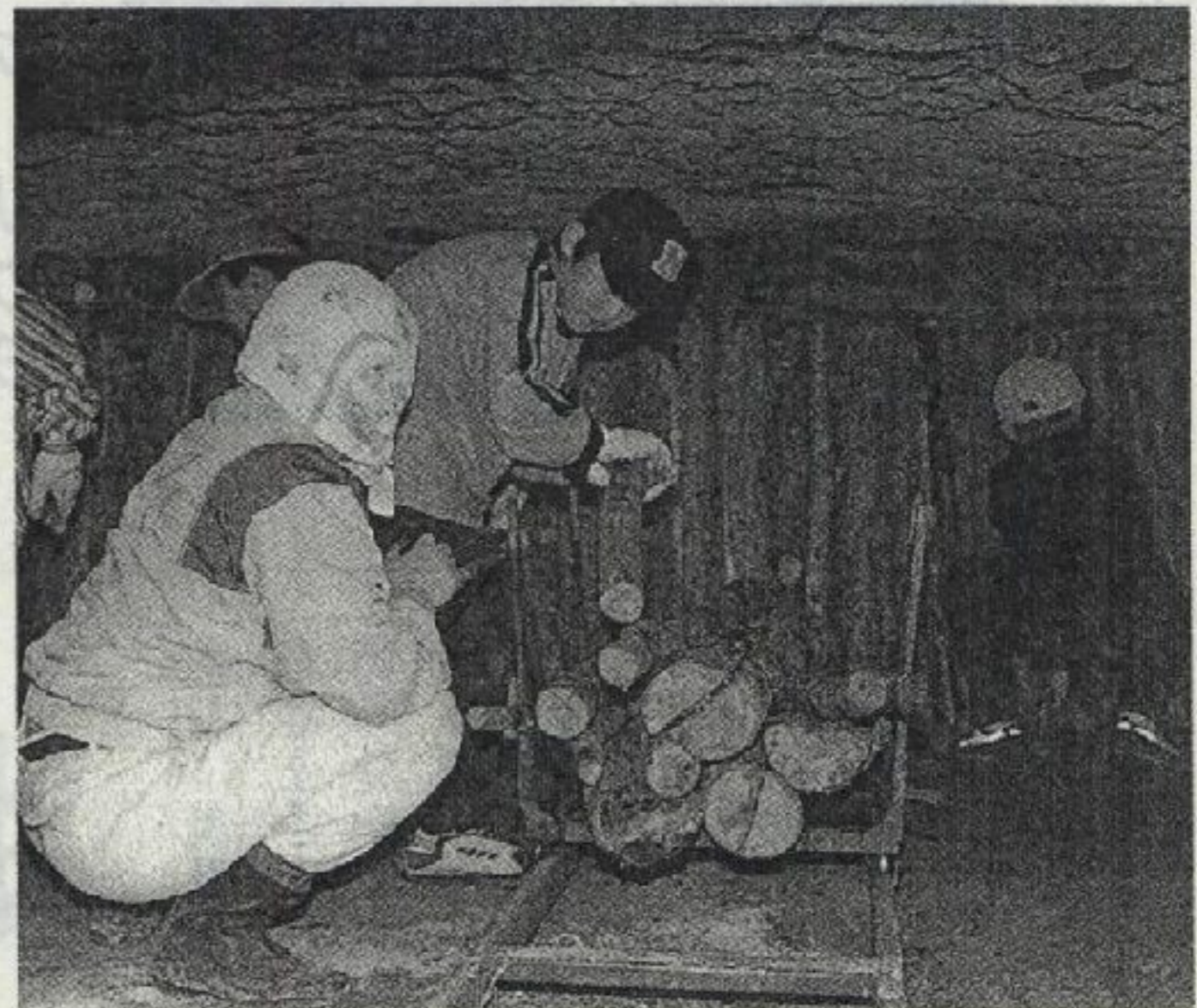


安全運転を呼び掛ける商工会婦人部の皆さん

村商工会婦人部(上山淑子部長)では十月一日、伊保内商店街の街頭で交通安全キャンペーンを行い、ドライバーに安全運転を呼び掛けました。

このキャンペーンは、「豊かなまちづくり運動」の一つとして毎年この時期、全国の商工会で一斉に行っているものです。

この日は同婦人部の部員十五人が参加。「信号は命を守る3つの目」などと書かれたプラカードを掲げ、村交通指導員の協力を得て通りかかった車を一台一台誘導し「安全運転をお願いします」と呼び掛けながらチラシや乳飲料を手渡しました。



窯入れ作業を体験する児童たち

炭焼き体験学習会「折爪岳森林学校」山の匠(たくみ)を学ぶ会(馬淵川上流域林業活性化センター主催)が十月十二日、雪屋の大崎善實さん方で開かれました。二戸地域の特産である木炭について理解を深めてもらうことが目的で村森林組合も協力。二戸市立仁左平小学校の五年生二十人が参加し、木炭ができるまでの工程を楽しみながら学びました。

児童は、大崎さんから職人たちの説明を受けながら、実際に炭窯に入って原木を入れる「窯入れ」や出来上がった炭を取り出す「窯出し」など、木炭づくりの一連の作業を体験。手や衣服を炭で真っ黒にしながら楽しそうに取り組んでいました。

# 戸田一区が雪辱晴らす

## 第44回九戸村駅伝大会に13チーム

表紙でもお伝えしましたが第  
四十四回駅伝大会は十月三日、  
村内を縦断する国道三四〇号で  
行われました。

コースは、軽米町境の丸木橋  
をから宇堂口小までの六区間  
(女子は七区間)二〇・九キロ。  
十三チームが参加し、熱戦の結  
果、総合では九戸中男子が優勝。  
六ブロックの部では、戸田一区  
が最終六区で江刺家を逆転し、  
昨年の雪辱を晴らしました。

上位の結果は次のとおりです。

▼6ブロックの部 ①戸田一  
区1時間18分24秒②江刺家1時  
間18分35秒③長興寺1時間25分  
8秒



タスキに勝利を託してつなぎます

▼一般の部 ①戸田走遊会1  
時間25分55秒②はしろう会1時  
間27分59秒③オドテ塾1時間34  
分19秒

▼中学・高校男子の部 ①九  
戸中1時間15分21秒(総合一  
位)②伊保内高野球部A1時間  
22分46秒③伊保内高野球部B1  
時間26分4秒

▼中学・高校女子の部 ①九  
戸中B1時間32分5秒②九戸中

A1時間36分57秒

▼区間賞 ▼一区(五・四キ  
ロ)：石川貴史(九戸中) 18分  
38秒▼二区A(二・八キロ)：  
道地夏海(九戸中) 11分43秒▼  
一区B(二・六キロ)：玉川恵  
美(九戸中) 11分2秒▼二区  
(三・五キロ)：小松博光(江刺  
家) 12分22秒▼三区(三・三キ  
ロ)：道地龍太(九戸中) 11分  
54秒▼四区(二・八キロ)：向  
井隆(伊保内一区) 10分11秒▼  
五区(二・六キロ)：関畑智志  
(九戸中) 9分39秒▼六区(三・  
三キロ)：小笠原真也(九戸中)  
11分53秒 Ⅱ以上、敬称略Ⅱ

# 江刺家が2部門を制す

## 第29回家庭婦人バレーボール大会

十月十日、恒例の家庭婦人バ  
レーボール大会が勤労者体育セ  
ンターで開かれました。

三十三歳未満の部に七チーム、  
三十三歳以上の部に六チームが  
参加。応援に駆け付けた子ども  
たちの声援を受け、熱戦を展開  
しました。

競技の結果、江刺家チームが  
両部門で優勝。上位は次のとお  
りです。

▼33歳未満 ①江刺家②伊保  
内二区③戸田レモンズ



白熱した戦いが続きました

▼33歳以上 ①江刺家②戸田  
レモンズ③伊保内二区

冬部 雪女

稲雀へのへのもへじ無視もして  
ゆったりと味わいにけり茸飯  
秋高し「かけはし」という米豊か  
もろもろを語り明かすや宵の秋  
峡の里ひと足早き薄紅葉  
宿題の子のかたえなり母夜なべ  
残る虫余韻みじかく鳴きしかな  
「かけはし」と名付けし米や秋  
日和

古館やすお

大サイロ小さきサイロ秋高し

# むらじの立芸

第139回くのへ俳句会

裏山に夜風稍有り茸飯  
稲雀土手も火の見も日和かな  
賢治忌や若きは農に捧げたり  
秋冷や錠刺クツと飲み降す  
雨止んで秋の暮日のガラス窓  
若き日の日記を焚きをり鱈雲  
穂芒や意に反したる道を生き  
秋のいく陽矢の淡さの淋しくて  
秋薄光野面に追分石とやら  
図書館はポプラが二本秋に入る  
うら淋し音信の無し草の花

中野 硯水

友の来て鉄瓶たぎる夜の長さ  
書みかけのページそのまま秋に  
入る

洗車せし反射の光秋高し  
茸飯焦げの香ばし飽きもせず  
稲雀逃げたそぶりて引き返す  
敷藁を居場所を決めし南瓜かな  
石仏に寄添う如き野菊かな  
捨てがたき手紙の整理秋の夜  
物忘れ少し多くなり秋深む  
逆さまに切手貼りたる秋の暮れ

高島ふみ女

友の来ぬ句会は淋しすでに秋  
あるなしの風もいつしか秋に入る  
炊きたての艶ふつくと栗の飯  
ジヨギングも心軽やか秋高し  
茸飯レシビも添えて直売所  
刈り残る場所襲撃す稲雀  
手に乗せて稲穂を量る老農夫  
それぞれの過去もつ顔や里紅葉  
大吉のみくじ結びし初紅葉  
この土地で見かけぬ女や茸取り  
知恵薄き子等のよろこび文化祭

館村 青村

みそ汁も茸なりけり茸飯  
みはるかす岳展望台や秋高し  
一群の空にはじける稲雀  
山国の夕辺幸せ茸飯  
旧道や盛りてこぼる葛の花  
一叢の命古りゆくすすきかな  
穏やかに静かに過ぎぬ秋日和  
ゆて乗や自在に吊るす鉄の鍋



受賞を喜ぶ伊保内理事長(右)と真下清折爪荘所長

## 九戸福祉会に厚生大臣賞

九戸福祉会(伊保内利一理事長)が、永年にわたって村の福祉事業の推進に寄与された功績で、厚生大臣から表彰されました。

福祉会は、村が実施する在宅介護支援事業やホームヘルプサービス事業などに積極的に協力され、村の福祉向上に貢献されています。

表彰式は十月六日、東京都日比谷公園内の松本楼で行われました。

第27回岩手農業賞に輝いた林武夫さんサダさん夫妻



## 林さん(山屋)に岩手農業賞

県農業・農村振興大会が10月15日、農業関係者ら約1000人が参加して盛岡市の盛岡グランドホテルで開かれ、大会の席上、山屋の林武夫さん(52歳)が第27回岩手農業賞(営農部門)を受賞しました。岩手農業賞は、県内の農業の発展と農村振興に大きく貢献された人に贈られるもので、林さんは他の1団体、7人とともに受賞しました。

林さんは4人家族で野菜355アール、水稲135アール作付けのほか肥育牛14頭を飼育。野菜では、大根やグリーンアスパラガスなど地域の条件に合った品目をバランスよく配置し、家族労働力の中で無理なく合理的な作付けを行い確実に販売額を伸ばしており、村内の農家の模範となっています。

一方、村農協の生産部会では平成9年度には肉牛部会の部会長、平成10年からは稲作部会の副部会長を務めているほか、野菜の支部役員としても長年活躍していて、地域農業の発展に貢献されています。

## 長興寺Bが優勝 村老連GB大会



雨が降り続く中で熱戦を展開

村老人クラブ連合会(池田勝郎会長)主催のゲートボール大会が十月十三日、十五チームが参加して村営ゲートボール場で開催されました。

競技の結果は次のとおりです。

①長興寺B ②伊保内下 ③伊保内上

## みんなの健康

子どもたちにとっておやつの役割は、とても大きいと思います。特に乳幼児は、胃も小さいし、1回の食事量は限られていますので、3回の食事ではとりきれないものを補っていく必要があります。また、楽しみのためにも大切です。

幼児から学童期にかけては、おやつの時間は午後3時とし、食事とおやつの間隔はだいたい3~4時間あけましょう。

特に問題となるおやつのとりかたとして、夕食前のおやつについて考えてみると、夕食前に甘い

ジュースや菓子、スナック菓子などを食べさせておいて、夕食時には「食べられない」「いつまでもだらだら食べている」。それは食べられなくて当たり前だと思えます。特に食の細い子や苦手な物の多い子は、影響も大きいでしょう。

口の中に食べ物が入ると、血液

## 夕食前のおやつに気をつけて

の中の血糖値が上がり、30分くらいで満腹感を感じるようです。吸収のよい砂糖は、もっと早いです。甘いジュースやお菓子も同じです。量が少なくても血糖値の上がり方はあまり変わらないようですから、「ジュースを飲んだだけなのに」「クッキー2~3枚食べただけな

のに」「あめ1個なめただけなのに」と思っても、もう「おなかいっぱい!」と感じさせてしまうのです。夕食前は甘い物、油物は避けましょう。

夕食までの間にどうしてもおやつを食べたがるのであれば、夕食の一部、せんべい、果物、牛乳など、与え方を工夫しましょう。夕食は家庭の

だんらんの場になる貴重な時間ですから、楽しい場になるように夕食前のおやつの点からも考えていきたいものです。条件さえあれば、子どものおなかのすいている時間に夕食がとれるような工夫をしましょう。

だんらんの場になる貴重な時間ですから、楽しい場になるように夕食前のおやつの点からも考えていきたいものです。条件さえあれば、子どものおなかのすいている時間に夕食がとれるような工夫をしましょう。

(村保健婦 及川洋子)



健康づくりを目的に行われた新体力テスト

## 体力に自信ありますか？

十月一日、皆さんの健康・体力づくりの推進に役立てることを目的とした文部省主催の「新体力テスト」が、勤労者体育センターで行われました。対象は二十歳から七十九歳ま

教育委員会から

# 生涯学習だより

いつでも・どこでも・だれでも

での男女計三十六人。二十歳から六十四歳までは五歳ごとに男女各一人、六十五歳から七十九歳までは五歳ごとに男女各二人で実施されました。

テストの結果を詳しく分析し、数値などを占めればよいのですが、無作為に選んだ小人数のデータから村内全体を推測することは困難です。テストの結果を基に傾向をお知らせします。で、今後の健康・体力づくりの参考にしてください。

### 筋力の強化が必要

(二十〜六十四歳の方)

検査項目は筋力、柔軟性、瞬発力、持久力を中心。全般に柔軟性は平均を上回り優れていますが、瞬発力が平均ラインで筋力と持久力が弱いという結果が出ています。

若い年代の方は、筋力の強化が必要と思われる。

### 大部分が平均以上

(六十五〜七十九歳の方)

筋力、柔軟性、平衡バランス、持久走(歩行)のテストが中心。参加者の大部分が平均を上回り、日ごろ健康・体力づくりに気をつけていることがうかがわれました。特に筋力が優れているのは、若いころからいろいろな面で体を鍛えてきた結果だと思われ

### 日々の積み重ねが基礎体力をつくる

テストの結果、全体的に柔軟性は優れているが筋力が弱い、という傾向が見られました。

筋力は一朝一夕に鍛えられるものではありません。スポーツだけではなくふだんの生活や仕事を通し、日々の積み重ねで基礎体力を鍛えていくことが大切です。

村教育委員会では、ウォーキングやラジオ体操、軽スポーツなどの運動を紹介しながら皆さんの健康・体力づくりを応援しています。それぞれに特色があり、各年代に適したスポーツや運動がたくさんあります。あなたも自分に合って続けられるものを見つけ、楽しみながら体力づくりに励んでください。

戸田・伊保内・江刺家の各財産区管理委員会委員の任期が十一月三十日で満了となるため、選挙が十一月二十八日に行われます。委員の人数は各財産区とも七人で、任期は四年です。

投票日には棄権することなく、自分の意思で必ず投票しましょう。

#### ▼投票できる人

当該財産区の区域内に住所を有している人(戸田・江刺家財産区の場合は三か月以上引き続き)で、九戸村議会議員の選挙権があり、選挙人名簿に登録されている人です。ただし、選挙人名簿に登録されていても、投票日前に区域外へ転出した人は投票できません。

#### ▼選挙人名簿の縦覧

この選挙には、九戸村議会議員の選挙に用いられる選挙人名簿が用いられます。今回の選挙に当たり、新しく登録される方の住所、氏名などは、村選挙管理委員会(役場四階)で確認することができます。期日は十一月二十三日から二十四日までの二日間、時間は午前八時三十分から午後五時

## 投票日は11月28日です

### 一財産区管理委員会委員の選挙一

後五時までです。

#### ▼投票日

投票日は十一月二十八日。投票時間は、午前七時から午後八時までです。

投票所は、投票日前に村選挙管理委員会から送られる入場券に示されています。投票におでかけの際はよく確認し、入場券を忘れずにお持ちください。

#### ▼不在者投票

投票日に、何らかの事情で投票所に行つて投票できない人は、不在者投票ができます。不在者投票は、十一月二十三日から十一月二十七日まで受け付けます。時間は午前八時三十分から午後八時まで、場所は役場四階の村選挙管理委員会です。

#### ▼立候補の届け出

立候補届の受け付けは、選挙期日が告示される十一月二十三日の午前八時三十分から午後五時まで、役場三階の第二会議室で行います。

詳しくは、村選挙管理委員会(☎222-1182)へお問い合わせください。

☆館長お薦めの新刊☆

さようなら世紀末

瀬戸内 寂聴 著

天台寺住職でもある著者のエッセイ。千年に一度のこの世紀末に向けて、日常何気無い出来事から世間を騒がせた事件、いろいろな人との出会いと別れ、生かされて会う喜びなど、説法で鍛えた寂聴節で世の矛盾を説いた21世紀へのメッセージ。



(中央公論新社)

子どもが育つ魔法の言葉

ドロシー・ロー・ノリス、レイチャル・ハリス著



(PHP)

子育てをする親という仕事は貴い仕事である。子どもは、愛してあげれば人を愛することを学ぶなど「子は親の鏡」十九連の詩の一連ずつを取り上げ、子育てで大切なことは何か、実例を挙げて具体的に説く。今以上によい親になれる子育ての書。

☆その他の新着図書☆

- |           |            |
|-----------|------------|
| 二十歳のころ    | 立花 隆       |
| 顔 上・下     | シドニー・シェルダン |
| 背筋を伸ばせ日本人 | 西沢 潤一      |
| 岩手未来への遺産  | 岩手日報社出版部   |

村婦協主催

歳末チャリティー演芸会

- とき 11月28日(日)、午後1時～
- ところ 九戸村公民館

※お問い合わせは、☎42-2605 (岩澤ヒロ会長宅) へどうぞ。

キンボールを楽しもう

キンボールは、一九八七年にカナダで考案された新しいスポーツです。

使用するボールは、直径百二十センチ、重さが約一キロ。一チーム四人で三チームが同時にプレーします。

競技方法はとても簡単。三チームが互いにサーブとレシーブを繰り返して、失敗すれば相手の得点になるというゲームです。子どもから大人まで気軽に楽しめるスポーツです。教育委員会では、キンボールの講習会と大会を次のとおり予定していますので、一度挑戦してみてください。



村民スポ・レク大会での様子

- ▼講習会：十一月十四日(日)、①午前十時～正午、長興寺小②午後二時～午後四時、江刺家小
- ▼小学生キンボール大会
- 期日：十二月五日(日)
- 会場：勤労者体育センター

— 第7回公演 in 九戸 —  
劇団カシオペア座



素直になるって勇気がいるね

捕まったオドデさま

…宝物を忘れた人たちへ… [1幕13場]

◆とき 平成11年11月20日(日) 開演6:00～

21日(月) 1回目 開演11:30～  
2回目 開演 3:30～  
開演は30分前になります

作 / 中村 誠「捕まったオドデさま」  
演出 / 古畑聖人  
音楽 / 沢内みゆき、片野藤子、中村桂野

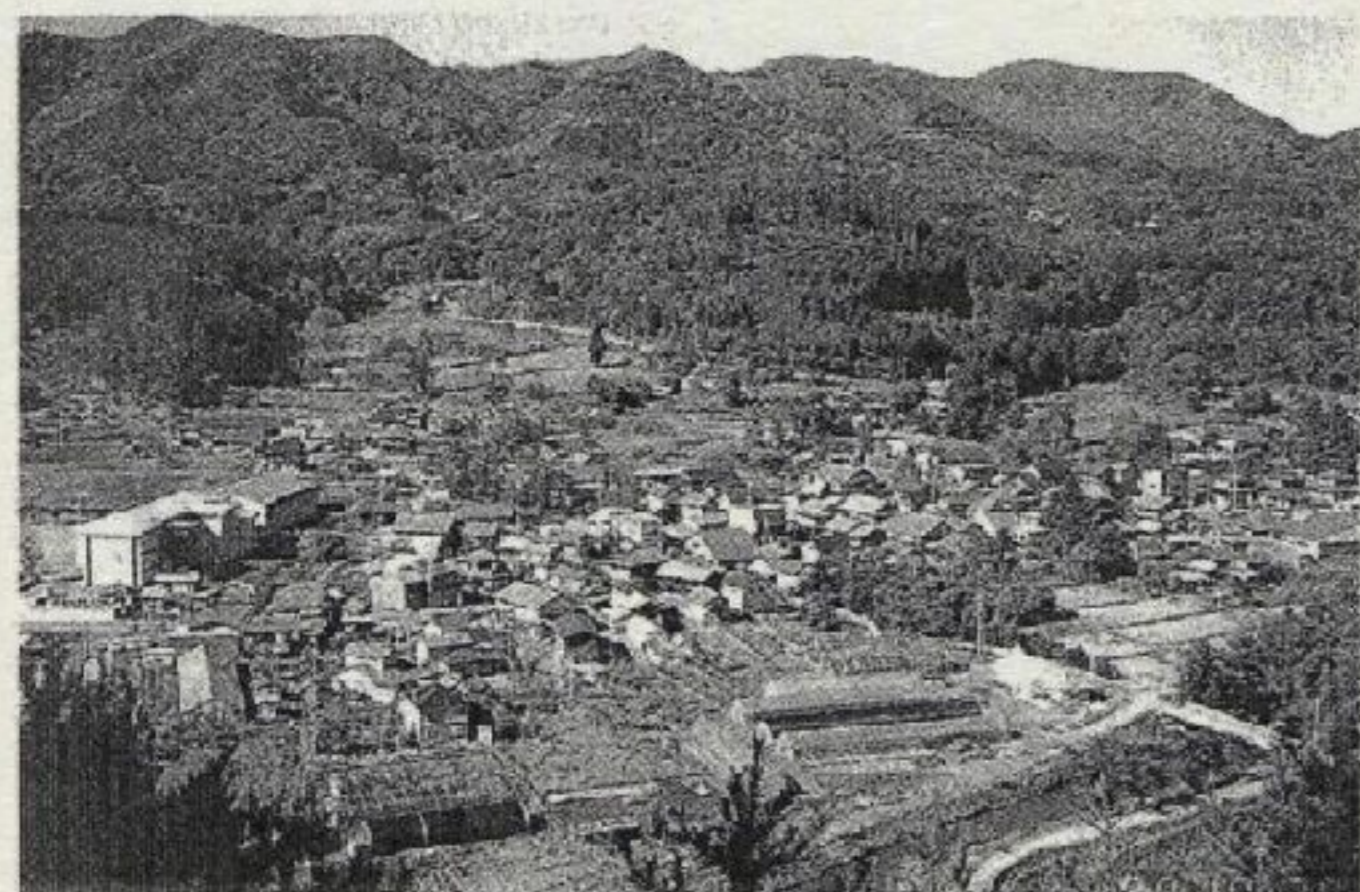
◆ところ 九戸村公民館(0195-42-2111)

◆連絡先(10時～5時)0195-25-5888

◆入場料 大人 800円  
小・中 200円

●主催 / カシオペア・アカデミー、カシオペア理想推進事業実行委員会  
●協賛 / 二戸市、一戸町、軽井沢町、赤松町、九戸村、二戸地区広域行政事務組合、二戸地方商工会、岩手日報社、河北新報社、東北電力株式会社、アークリー東北株式会社、岩手県立大学、岩手県立病院、岩手県立図書館、テレビ岩手、岩手のんごいテレビ、岩手朝日テレビ、NHK盛岡放送局、FM岩手、アミューズ、東映アミューズ

デザイン / 高田真平



三角山から見下ろす戸田元村中心部

## さんかくやま たかしみず 「三角山」と「高清水」

(戸田)

戸田元村は、そのだいたいが南北となる国道(340号)に沿った屋並みとなって延びている。東方は、水田を隔て元村家並みと平行状に瀬月内川が北流する。その流れ東側は急勾配となった高い山が、一帯に立ちはだかり、周辺の人たちに「向山」と呼ばれている。

元村屋並みの南よりとなって、戸田小学校がある。そこ、小学校の駐車場から「向山」を真正面にすると、向山傾斜面裾から三角状に頂を突き出す小山を見ることができる。この小山は、その形から「三角山」と呼ぶ。「三角山」へは、元村屋並み途中から東への道をほぼ100メートル、「JA戸村花卉センター」を過ぎて瀬月内川の高清水橋をわたった橋袂から南方向(左)への急カーブの道をとると目の前が三角山となる。また、そこには、別に「高清水」案内板も立ち、三角山後方に溪をもつて並ぶ向山「高清水」への上り口ともなっている。

今回は、「三角山」と「高清水」を社祠ということから見てみたい。



戸田向山々裾の一所に、三角形状に先をとがらす小山がある。「三角山」、俗に寺山とも呼ばれてきた。西を向く足下は瀬月内川となる。

戸田神明宮の元鎮座所

## 三角山

ふるさと再発見

# 社祠と歩く

九戸村史編さん事務 古館保男

19

## 「三角山」と「高清水」(戸田)

地を卜定(注2)、堂宇を建て神明を祀つたと伝えられる。すなわち、「おせん堂」とは「お伊勢堂」のことであった。そして、この「お伊勢堂」が、明治二年(二八六九)長根の地に遷座(注

3)され、「戸田神明宮」として現在に至つたのである。その遷座は、瀬月内川の洪水や積雪時の社参の便のためだった。「お伊勢堂」遷座の際は、まず



三角山(寺山)

の鎮座所である。

※お伊勢堂遷座後も、当三角山には西面の頂上辺りと、同じく西面中腹辺りに上下となつて二祠が祀られてあつた。

(注1) 神職。

(注2) 占い定めること。

(注3) 神仏の座を他所へ移すこと。

名水湧出の「高清水」

## 高清水神社

「高清水」辺りの向山上部天辺は、標高四九五メートル。足下水田との比高も百数十メートルはあるから、その天辺からいくらかも低くならない。「高清水」の場所であれば、「高清水」はかなりの高さに位置するということになる。

急坂を高く高く上り、やつと小平場となつて、ブナと杉の大木が天に枝を広げる高清水にたどり着く。太々の延根を見せるブナ大木の根元、そこからチョロチョロと清水が湧き出している。そして、向かつての右手側に、急な上り段数段を小高く水神鎮座まします「高清水神社」

がある。周囲は雑木などの林となつて、まさに深閑の様である。東屋があり、ゆつくり休息もできる。

高清水のこの湧水は、名水として知られる。その昔、目を患つた者が、ここ高清水神社に参詣し、湧き出づる清水でもって目を洗つたところ、いつの間にかその病が全快したとの言い伝えがある。この伝説によつて、他の地域からさえ今でも訪う人があるという。

向山は、春の新緑、秋の紅葉



清水が湧くブナ根元と「高清水神社」

などなど、四季を彩るところ。自然環境の美しさを見せるところである。

【注】名水の「高清水」は、地域のシンボルとして平成六年度「活力あるむらづくり事業」で整備修復された。

【参考図書など】

「名水「高清水」」平成七年(案内板) 戸田元村

「九戸村の文化財(文化財シリー) 九戸村教委

【訂正】前回の本欄「④大山祇神社」のところ、

十一「二」段の六行目から七行目にかけての部位、

(誤) 各地に祀られている大山祇神は、(正) 各地に祀られている大山祇神は、

# 地域安全 駐在所ホットライン

## ◆村内で交通事故多発◆

最近、村内で高齢者が被害に遭う交通事故が多発しています。江刺家、山屋、伊保内地区で大きな事故が発生しました。

夕暮れ時、犬の散歩、買い物などで外出するときは、体の一部に夜光反射材を身に付けてください。

九戸村に赴任して来て感じることは、夜間外出する方の服装が一般的に地味なこと。歩行者のマナーとして夜間外出するときは、できる限り白っぽい服装を心掛ける、懐中電灯を持ち歩く、夜光反射材を身に付けるなど、車のドライバーに見せる・見られるための工夫をして出かけましょう。

## ◆来年四月からチャイルドシートが義務化◆

来年の四月から、チャイルドシートの着用が義務化になります。自動車の運転者は、チャイルドシートを着用しない六歳未満の幼児を車に乗せて運転してはならないこととされました。義務違反に対しては、違反点数が一点付されます。

義務化に当たって、駐在所ではチャイルドシート使用上の注意や取り付け方法などの講習会



夜光反射材を有効に活用しましょう

を行ってあります。希望する方は駐在所までご連絡ください。

●伊保内駐在所 ☎2210

●戸田駐在所 ☎2110

## 駐在所の事件簿

### 「幽霊」

夏の雨がしとしとと降る深夜の出来事、本職は警察学校を卒業したての新人で当直勤務に従事していた。

若い男が真っ青な顔をして警察署に飛び込んできた。

「墓場で幽霊が泣いています」  
通報者の態度から真実と判断して、本職は上司に「幽霊が出たとの通報がありました。幽霊の所轄は保健所ですか」と報告したところ、「ばかやろう、早く確認してこい」とどなられ、先輩と二人で墓所に向かいました。

た。

及び腰で墓所を捜索したところ、墓所の隅で白い浴衣を着たおばあさんが、しくしくと泣いていました。勇気を振り絞り幽霊に職務質問をしたところ、幽霊ではなく、最近特に物忘れの多くなつたおばあさんで、自分の帰る家分が分からなくなつたとおじいさんの墓の前で泣いていたことが判明しました。

家族に引き渡し、先輩が一言上司に

「お化けでなく、お〇けでした」と報告しました。

(伊保内駐在所 藤原)

## 飲酒運転検挙者 (9月末)

数字は全て1月からの累計  
( )内は村外で検挙された人

戸田地区	2人 (2人)
伊保内地区	2人 (1人)
江刺家地区	0人 (0人)
合計	4人 (3人)

## 村内の交通事故 (9月末)

( )内は1月からの累計

◇人身事故	2件 (11件)
◇物損事故	4件 (46件)
●死亡者	0人 (0人)
●負傷者	2人 (13人)

村の交通死亡事故ゼロ日数 308 (10月20日現在)



伊保内 昭一

先月、十月二十四日の朝、農家のおばあさんより「今日は、のうがみ様の日なので餅をつきました。少しですが食べてください」とつきたての餅をいただきました。「のうがみ様の意味がよく分からないので大辞典で調べますと、「漢字で農神と書き、東北地方で農作の神様をいう。関西地方で野神といっているものと同じ」と説明していました。さっそく農神様のお恵みと感謝し、神佛に供えてからゴマ餅としていただきました。

日本では古来から良き習俗として収穫の喜びを神に感謝し、これを神に捧げるといふ伝統的な行事が残っております。国家的行事としては、以前には神嘗祭、新嘗祭があり、祭日として国民的な休日でした。今は、十一月二十三日は勤労感謝の日として残っております。曆を見ると、勤労感謝の日とともに神農祭と書いているのもあります。

辞書には、神農とは中国の伝説上の皇帝で、人々に耕作を教え、種々の草木から医薬を作つて病人を救済したといわれています。神農祭は、漢方医が冬至の日に医薬の祖として神農皇帝を祀り祝うことも書いています。神嘗祭は、その年に取れた新米を伊勢神宮に捧げる祭りです。十月十七日。新嘗祭は、天皇が神々に新米を供え御自身でも召し上がる宮中の行事ですが、今は勤労感謝の日として国民的行事として定着しております。

## のうがみ様

このように、農業を生命の根源として大事にし、勤労を尊び、信仰と習俗は、日本や東洋のみでなく西洋も同様で、人類共通の心であると思います。

「晩鐘」の絵は、農場で汗を流して働いていた夫婦が教会の夕を告げる鐘の音を聞きながら神に敬虔な祈りを捧げる姿を描いたものですが、まさに感動的な名画だと思います。

最近、口先だけで農業振興だ、福祉の向上だ、やれ教育の振興だと叫ぶ人のみが多くなつたが、米沢の藩主の上杉鷹山は「籍田の礼」を毎年続け、率先して重臣たちとともに田植えをし、豊作を神佛に祈願しました。テレビで有名な水戸黄門の父の水戸藩主は、土で農民姿の泥人形を作り、食前には農民の勤労と神佛の恵みに感謝しました。



## 二戸技術専門校で 来年度の学生募集

県立二戸高等技術専門校では、平成12年度の学生を次のとおり募集しています。

### ▶募集学科

- ◎自動車システム科（2年過程）
- ◎伝統工芸科（2年過程）
- ◎総合建築科（1年過程）

▶応募資格…高等学校卒業（平成12年3月卒業見込みの者も含む）または同等以上の学力を有する人

▶募集期間…11月15日～11月29日

▶選考日…12月7日(火)

受験手続きなど詳しくは、県立二戸高等技術専門校（☎23-2227）へお問い合わせください。

## 来春卒業の学生と 県内企業の面接会

（財）ふるさとといわて定住財団では、県内就職を希望する学生を対象に県内への定住、定着の促進を目的として「いわて就職面接会」を次のとおり開催します。

▶日時…11月25日(木)、正午～午後4時

▶会場…ホテルメトロポリタン盛岡（盛岡市盛岡駅前通1-44）

▶対象…大学、短大、高等専門学校、専修学校を平成12年3月卒業予定で就職の決まっていない方

▶参加企業…県内に事業所を有し、平成12年3月に大学等の卒業予定者に対し求人をする企業50社程度

▶内容 ○参加企業との個別面談○公共職業安定所による就職相談

詳しくは、（財）ふるさとといわて定住財団（☎019-653-8976）へお問い合わせください。

## 所得税の年末調整 説明会を開きます

二戸税務署では、年末調整の説明会を次のとおり開催します。年末調整はサラリーマンにとって確定申告に代わる大切な手続きです。源泉徴収義務者、各事業所で事務を担当している方は、必ず出席するようにしてください。

また、当日は会場で年末調整関係の書類を配布します。

▶日時…11月15日(月)、午後2時～

▶場所…村山村開発センター

詳しくは、二戸税務署（☎23-2701）へお問い合わせください。

## 年金Q&A

問：今年から老齢基礎年金を受けられることになっていますが、年金にも税金がかかるのでしょうか？

答：老齢基礎年金だけを受けている人なら、税金はかかりません。

年金のうち老齢や退職のためにもらう年金は、所得税法上、雑所得として扱われていますので、課税の対象になります。しかし、老齢基礎年金だけを受けていて、他に所得がない人なら税金はかかりません。

もしも老齢基礎年金の他に年金を受けていたり、事業所から給料を受けているなど収入がある場合は、確定申告を行う必要があります。合計した所得が一定の額を超えるときは課税されます。

ちなみに、老齢・退職のために支給される年金のみを受ける人の課税対象額は、次のようになっています。

◎65歳未満 年額108万円以上

◎65歳以上 年額178万円以上

## 庁舎移転のお知らせ

二戸地方合同庁舎の新築に伴い、関係機関が次のとおり移転しますのでお知らせします。

★二戸地方合同庁舎の住所

〒028-6103

二戸市石切所字狼穴33-1

（二戸市シビックセンター隣）

●二戸公共職業安定所

☎23-3341（変更なし）

※11月22日から業務開始

●盛岡地方法務局二戸支局

☎25-4811

※11月8日から業務開始

## 税のミニガイド

### 年末調整

サラリーマンの給与についての所得税は、毎月の給料やボーナスから源泉徴収されることになっていますが、一年間の給与総額に対して納めなければならない税額（年税額）とは一致しないのが通常です。

このため、その年の最後の給料やボーナスが支払われるときに、過不足額の精算が必要となります。これが「年末調整」。大部分のサラリーマンは、年末調整によりその年の納税を完了することになるので、サラリーマンにとって確定申告に代わる大切な手続きです。

### 村税の納期

11月30日までに

国民健康保険税 第8期

を納めましょう

村税や年金保険料などの納付は口座振替が便利です。お問い合わせは、役場内の各担当課や預金口座のある金融機関へどうぞ。



# お知らせ

## 情報

役場は ☎42-2111

スナックへの



### 村営住宅入居者の 申し込み受け付け

村では、村営住宅への入居者を次のとおり募集しています。

▶入居資格 ①現に住宅に困窮していることが明らかな方②国税、地方税などを滞納していないこと③政令で定める収入基準に適合していること

▶募集戸数と1カ月の家賃…第2戸田団地1戸、15,500円～25,600円

※12月1日から入居でき、家賃は所得額により決められます。また、申し込み多数の場合は、入居者選考委員会で決定します。

▶受付期間…11月17日まで

詳しくは、役場建設課(☎内線191)へお問い合わせください。

### ヘルパー養成研修 村民を対象に開催

村社会福祉協議会では、ホームヘルパー養成研修(3級課程)を次のとおり開催します。

▶対象…村内に住所を有し、ホームヘルプサービス事業やボランティア活動、在宅介護などに取り組む意欲

のある人。年齢、性別は問いません

▶期間…平成11年11月29日～平成11年12月19日、平成12年1月14日～平成12年2月9日。平日の研修は夜間に実施します

▶場所…村山村開発センター

▶定員…40人

▶受講料…5,200円(テキスト代など)

▶申し込み…11月15日(月)までに村社会福祉協議会(〒028-6502 九戸村大字伊保内10-11-6 ☎42-2111 内線116)へ。問い合わせも同じです

### 感想文コンクール 作品を募集します

村公民館で「第12回村民読書感想文・感想画コンクール」の作品を次のとおり募集しています。秋の夜長を親子で読書に親しみ、奮ってご応募ください。

▶課題…自由。ただし、教科書や副読本、マンガ、雑誌は除き、一般は読書体験記を含みます

▶応募方法 ①未発表のもので一人1点②感想画は入学前の幼児(4歳以上)を対象とし、画用紙の大きさは四つ切り判(38cm×54cm)③感想文と体験記は400字詰め原稿用紙を使用し、小学校1～2年生は2～3

枚、小学校3～6年生は3枚、中学生以上は5枚です

▶募集期間…12月10日まで

詳しくは、村公民館(☎内線312)へお問い合わせください。

### 身体障害者対象に 県職員の採用試験

県では、身体障害者を対象とした職員の採用選考試験を次のとおり行います。

▶試験職種及び採用予定人員…一般事務、5人程度

▶受験資格…自力で通勤ができ、介護者なしに事務職としての仕事ができる人で次の要件をすべて満たす人①身体障害者手帳の交付を受けている人②昭和45年4月2日から昭和57年4月1日までに生まれた人③県内に住所を有する人④活字印刷文による出題に対応でき、口頭による個別面接に対応できる人

▶受付期間…11月1日～11月12日

▶第1次試験日及び会場…11月29日(月)、岩手県福祉相談センター(盛岡市本町通3-19-1)

受験手続きなど詳しくは、県人事委員会事務局(☎019-651-3111 内線4414)へお問い合わせください。

### 11月のごみ収集日

収集区域	燃えるごみ	燃えないごみ	
		ビン・金物	空き缶
瀬月内～山根～荒谷・ニツ家	(水曜日) 10・17・24	(第1月曜日) 1	(第3月曜日) 15
鹿島～伊保内上・下～川向・南田	(木曜日) 4・11・18・25	(第1火曜日) 2	(第3・5火曜日) 16・30
小倉～長興寺上・下～江刺家・細屋	(金曜日) 5・12・19・26	(第2月曜日) 8	(第4・5月曜日) 22・29

必ず指定日に、指定の袋で出しましょう(朝8時30分まで)

### 心配ごと相談 (担当民生委員)

- 11月5日(金) ◇生活一般…及川 勝郎さん
- ◇生活一般…日野澤トスさん
- 11月12日(金) ◇生活一般…篠山 正徳さん
- ◇生活一般…榎切澤弘明さん
- 11月19日(金) ◇行政相談…小野寺茂男さん
- ◇生活一般…栗谷川一三さん
- 11月26日(金) ◇人権相談…番澤 浩全さん
- ◇生活一般…岩坂ヨシエさん

○時間…午後1時30分～3時30分 ○場所…役場会議室  
※相談ご希望の方は、当日直接会場へおいでください。  
個人の秘密は守られます。

# 戸籍だより

(9月16日～10月15日届け出分・敬称略)

**お誕生** ( )内は  
おめでとう 父母の名

栗谷川 孝太 (利勝・ゆき子) 伊保内上

**ご結婚**  
おめでとう

(久保田 浩 靖 (山 根)  
觸 澤 律 子 (戸 田 下)

**ごめい福を** ( )内は  
お祈りします 死亡年齢

向 川 登美雄 (58歳) 戸 田 上  
小笠原 幸子 (56歳) 柿 の 木  
岩 澤 松太郎 (80歳) 南 田  
向 川 ツギ (90歳) 妻 の 神  
古 館 コト (81歳) 伊保内下  
石 岡 邦子 (73歳) 伊保内下  
山 本 トワ (90歳) 宇 堂 口

※広報に載せてほしくない人は届け出のとき住民課の窓口へお話しください。

## 人の動き

(平成11年9月末現在)

●人口 7,595人 (±0)  
男 3,696人 (-2)  
女 3,899人 (+2)  
●世帯数 2,150世帯 (-1)  
(カッコ内は前月比)

転 入 11人 (131人)  
転 出 6人 (178人)  
出 生 2人 (32人)  
死 亡 7人 (77人)  
(カッコ内は1月からの累計)

## 編集室から

◆今月「広報くのへ」は、おかげさまで500号を迎えました。これまで発行できたのは、皆さんからの温かいご声援、ご指導があったからこそです。ご協力に心から感謝申し上げます。◆「広報くのへ」が誕生したのは小生と同じ昭和33年。以来、歴代担当者の努力の積み重ねで500号。小生はこのうち91回を担当したことになります。長いようで短いような…。今後も皆さんに「役立つ広報」を目指して頑張りますので、よろしくお願いたします。(学)

思わず背筋も伸びて走った「一心同体」



## 伊保内上が熱戦を制す

老人クラブ体育祭に200人

シルバーシートとは、電車やバスなどの  
お年寄り優先の座席のことです。

高年齢者の健康づくりと親睦を目的に第十二回村老人クラブ体育祭が十月六日、総合運動場陸上競技場で行われました。九つの老人クラブの対抗形式で約二百人が参加。「ゲートボールリレー」や「縄ないリレー」など六種目で競技を楽しみながらも勝負にこだわり、熱戦を展開しました。熱戦の間には、長興寺児童館と江刺家保育園の園児も応援に駆け付け、かわいい遊戯を披露。一緒に玉入れをしたりして交流を深めました。競技結果は次のとおりです。優勝「伊保内上、準優勝「長興寺、三位「伊保内下

## 村のこよみ

11月 (霜 月=しもづき) 12月 (師 走=しわす)

1 木	幼児教室 (9:30~(保)) 薬湯入浴日 (10:00~16:00(老)) 成分献血	2 木	薬湯入浴日 (10:00~16:00(老)) 健康教室 (11:40~(老))
12 金	心配ごと相談 (13:30~役場会議室)	3 金	心配ごと相談 (13:30~役場会議室) 書道教室 (中学生以上対象、18:30~(開))
14 日	キンボール教室 (10:00~長興寺小、14:00~江刺家小)	5 日	小学生キンボール大会 (体育センター)
15 月	年末調整説明会 (14:00~(開))	6 月	健康相談 (9:30~(保)(老))
16 火	乳児健診 (13:00~(保) 平成10年11月、平成11年1、3、5、7、9月生まれ対象)	7 火	特設人権相談所開設 (10:00~(開))
18 木	薬湯入浴日 (10:00~16:00(老)) 心の悩みごと相談 (13:00~(保))	9 木	幼児教室 (9:30~(保)) 薬湯入浴日 (10:00~16:00(老))
19 金	料理教室 (男性対象、10:00~(開)) 心配ごと相談 (13:30~役場会議室) 書道教室 (小学生対象18:30~(開))	10 金	心配ごと相談 (13:30~役場会議室)
20 土	カシオペア座九戸公演 (17:30~(公))		
21 日	ちびっこ綱引き大会 (8:30~体育センター) カシオペア座九戸公演 (11:00~、15:00~(公))		
24 水	リハビリ健康教室 (9:30~(保))		
25 木	薬湯入浴日 (10:00~16:00)		
26 金	心配ごと相談 (13:30~役場会議室)		
28 日	財産区管理委員選挙投票日 村民体育大会綱引き競技 (8:30~体育センター) チャリティー演芸会 (13:00~(公))		

## 秋季全国火災予防運動 11月9~15日



(公)は公民館、(保)は保健センター、(老)は老人福祉センター、(開)は山村開発センター

しるばしるばしと  
139

発行/岩手県九戸村 028-6502 岩手県九戸郡九戸村大字伊保内10-11-6 0195(42)2111 FAX0195(42)3120 編集/総務課